おれんじニュース

No.４１３
2024年10月

八代　竜峰山縦走　居鷲嶽

CONTENTS

月例山行案内　2
お知らせ　3
定期トレーニング　4
県連沢登り　5
白馬岳・唐松岳・五竜岳　6
若杉山・岳城山　8
竜峰山・鞍ケ峰・竜ケ峰　9
おれんじカレンダー　10

2024年	10月	11月	時　間	場　所
専門部会	26（土）	23（土）	13:30～14:30	西諫早公民館
全体集会			14:30～16:00	

10月　月例山行案内

部	技研部	自然・山行部	ひまわり部	自然・山行部
月/日(曜)	10/6(日)	10/20(日)	10/25(金)	10/27(日)
山名(行事)	俵　山	安満岳･鯛の鼻･川内峠	長崎県民の森	黒　岳
地　　図	立野･大矢野原	紐差･生月･平戸	神　浦	大船山
集合場所	西諫早駅6:30	西諫早駅8:00	緑地公園9:00	西諫早駅6:30
難　易　度	体力1 / 技術1	体力1/技術1	体力1 / 技術1	体力2 / 技術1.5
帰着時間	18:00	17：30	16：00	20:00
歩行時間	4.0h	3.0h	3.0h	7.5h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温　　泉	なし	時間があれば直売所	なし	なし
参　加　費	5,000円	3,500円	800円	5,000円
申込期限	9/29	10/13	10/20	10/20
集　　約	吉　原	今　坂	田　中	今　坂
備　　考	マツムシソウの群落を鑑賞する。	世界文化遺産構成の安満岳及び川内峠から県の三大離島、壱岐、対馬を展望する。	癒しの森散策フィトンチッド浴コース	男池園地を起点にゆっくり班は風穴まで、健脚班は高塚山まで紅葉を楽しむ。

11月

部	自然・山行部	自然・山行部	技研部	ひまわり部
月/日(曜)	11/10(日)	11/17(日)	11/24(日)	11/29(金)
山名(行事)	鹿嵐山	オルレ福島	田原山	多良岳.前岳
地　　図	耶馬渓東部	今　福	若　宮	多良岳
集合場所	西諫早駅6:30	西諫早駅7:30	西諫早駅6:00	緑地公園9:00
難　易　度	体力I / 技術1,5	体力I / 技術1	体力I / 技術2	体力I / 技術1
帰着時間	19:30	17:30	19:00	15:30
歩行時間	6:20h	4.0h	3.0h	4.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温　　泉	なし	なし	なし	なし
参　加　費	5,000円	3,500円	5,500円	800円
申込期限	11/3	11/10	11/17	11/22
集　　約	今　坂	今　坂	浦山信彰	田　中
備　　考	紅葉と岩場,やせ尾根ロープ場を楽しみましょう	伊万里湾に浮かぶ旧炭鉱の島福島を縦断する	紅葉を楽しみます	多良山系の秋を彩る,紅葉観賞山行。

事務局より

◇ 日本の山豆知識

　昨今の登山情報によると、夏場の登山事故が相変わらず高齢者の単独による疲労と体力不足、未知の山での事故が多く発生しています。

　特に日本アルプス登山においては登山前に自身の体力、技術力の把握と山の詳細情報を確認して計画を作成する事が事故防止の減少につながります。

１.日本百名山の中で難易度の高い山

番号	名　称	標　高 m	場　　所	体　力	技術力	備　　　考
1	**剱　岳**	**2,999**	富山県	4	4	険しい岩稜の連続
2	**幌尻岳**	**2,052**	北海道	4	3	北海道の背骨
3	**槍ヶ岳**	**3,180**	長野県・岐阜県	4	3	日本のマッターホルン
4	**奥穂高岳**	**3,190**	長野県・岐阜県	4	3	峻険な登降・大キレット
5	**五竜岳**	**2,814**	富山県・長野県	3	2	荒々しい岩稜
6	**空木岳**	**2,864**	長野県	3	2	中央アルプス三大岩峰
7	**石鎚山**	**1,982**	愛媛県	2	1	西日本最高峰・複数の峰
8	**斜里岳**	**1,545**	北海道	3	2	滝と連続する沢
9	**白馬岳**	**2,932**	富山県・長野県	3	2	大雪渓を抱える
１０	**八ケ岳/赤岳**	**2,899**	長野県・山梨県	3	2	ロッククライミング

２.標高差の大きい山

番号	名　称	標　高 m	場　　所	登山口と標高 m	標　高　差 m
1	**剱　岳**	**2,999**	富山県	馬場島/**750**	2,249
2	**甲斐駒ヶ岳**	**2,967**	長野県・山梨県	駒ヶ岳神社/**777**	2,190
3	**聖　岳**	**3,013**	長野県・静岡県	易老渡/**876**	2,135
4	**槍ヶ岳**	**3,180**	長野県・岐阜県	新穂高温泉/**1,089**	2,090
5	**悪沢岳**	**3,191**	長野県・静岡県	椹島/**1,121**	2,020

ヨツバシオガマ

3.日本三大キレット
(1)大キレット(南岳～北穂高岳)
(2)不帰の嶮(白馬岳～唐松岳)
(3)八峰キレット(五竜岳～鹿島槍ヶ岳)
＊世界一死者の多い山・・・・・谷川岳

4.日本三大急登
(1)ブナ立尾根(高瀬ダム登山口～烏帽子岳)
(2)西里尾根(谷川岳)
(3)黒戸尾根(南アルプス甲斐駒ヶ岳)

◇ 本の紹介

・黒部の山賊
戦後の混乱期に山小屋を経営し、事業を軌道に乗せようとする中での「山賊」達との交流、不思議な経験が綴られている。
山賊達との出会いと奇妙な生活、埋蔵金にとりつかれた男達の遭難事件と登山者。

筆　者　**伊 藤 正一**
1923 年長野県松本市生まれ。
料亭の長男。飛行機のエンジニアだったが第二次世界大戦後、資産を山につぎ込んだ。
1945 年に三俣蓮華小屋を買い取り、湯俣山荘、雲の平山荘を建設。日本勤労者山岳連盟を創設、2016 年没。

◇ 県連より

・ 9 月 28 日(土) 会長会　場所：県連事務所 15:00～　参加者：会長等各会より 1 名
・10 月　5 日(土) 「事故防止講習会」場所：長崎県立総合体育館 17::00～19:00 会費￥200
　　講師：本田元人(日本登山医学会専門医、長崎山岳会)
・10 月 19 日(土) ① 被爆遺構巡り集合：9:30　場所：　　ガイド橋本氏(カルチャー)
　　② 平和登山集合：8:30　場所：ブリックホール横　ガイド坂口氏(オレンジ)
　　申し込み締め切り：①②10 月 10 日(木)

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実 施 日	8月10日
場　　所	御館山
参 加 数	6名

自己ビレー・確保	末端の固定方法	沢登り時自己の固定

火 曜 登 山

月　日	8/20 多良岳	8/27 雲仙	9/3 タワラギ山	9/10 中山越～舞岳
人数・時間	6名/3.5h	6名/3.5h	7名/3.5h	6名/4.0h
概　要	金泉寺登山口Ｐ～多良岳～黒木岳～六体地蔵～金泉寺登山口Ｐ。多良岳はまだ林間でも蒸し暑く、上着は汗でぬれていた。	白雲の池Ｐ～絹笠山東峰～絹笠山～原生沼～白雲の池Ｐ。夏ｴﾋﾞﾈ等を求め絹笠山周辺を散策、樹林帯の中は涼しく目的の花々も残っていた。	中山ｷｬﾝﾌﾟ場Ｐ～中山越～平谷越～タワラギ山往復。ｳｽｷｷﾇｶﾞｻﾀﾞｹを探して中山越へ、まだ未開花。時間があるのでﾀﾜﾗｷﾞ山まで登る。いい訓練になった。	黒木Ｐ～中山越～舞岳～黒木Ｐ。中山越のﾙｰﾄは渡渉と涸れ沢、ｶﾞﾚ場が多く慎重期する。舞岳の下りも急坂、細尾根があり緊張が続く。
備　考	樹林帯を行く 	絹笠山東峰 	タワラギ山・ｳｽｷｷﾇｶﾞｻﾀﾞｹ? 	涸れ沢を登る

水 曜 登 山

月　日	8/21 銀嶺渓	9/4 岩床山	9/11 タワラギ山	9/18 雲仙
人数・時間	10名/4.5h	9名/5.5h	6名/5.0h	5名/4.0h
概　要	轟ノ滝ｷｬﾝﾌﾟ場Ｐ～銀嶺渓～林道～ｼｬｸﾅｹﾞ郡～渡渉～轟ノ滝ｷｬﾝﾌﾟ場Ｐ。数か所の滝を眺めながら銀嶺系を歩く、渡渉時は涼しかった	仁田峠Ｐ～岩床山～仁田峠Ｐ。途中の沢は台風の影響か少し土砂崩があったが無事通過。一部は登山道を補修しての山行だった。樹林帯は涼しかった。	中山ｷｬﾝﾌﾟ場Ｐ～中山越～ﾀﾜﾗｷﾞ山往復。ｳｽｷﾇｶﾞｻﾀﾞｹを探したが見つからず、登山道沿いの花々を愛でて歩いた。	仁田峠Ｐ～紅葉茶屋～風穴～普賢岳～ｱｻﾞﾐ谷～仁田峠Ｐ。晴天の中、吹く風が気持ちよく、ゆっくりと山を楽しんだ。なお、風穴の温度は13度。
備　考	沢を渡渉 	岩床山三角点・床岩 	ﾒﾀｶﾗｺｳ・ｼｭｽﾗﾝ 	普賢岳

8月11日 県連沢登り

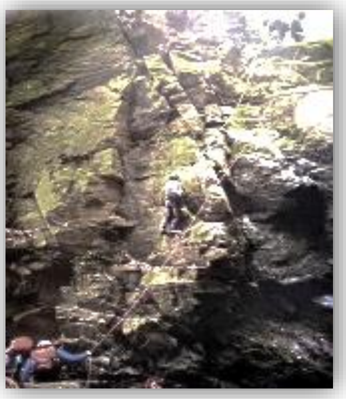
行　程：小河内谷右俣P～10:00 入渓～11:00 第 1 の滝～11:30 第 2 の滝(2 段)昼食 12:30～13:00～14:15 第 3 の滝 15:15～15:20 登山道～16:00 入渓口。

少雨の為に例年に比べ水量が少ない。途中砂防ダムを何回か高巻きをした。参加者が多かったので滝などは 2 本のロープで確保しながら、同時に 2 人登って時間を短縮した。

講師の適切な指導と判断で全員すべての滝を登れ、また、参加者もお互い助け合いながらの沢登りを行ったために、無事故で終えることが出来た。

参加者

オレンジ HC:堺、本多、清水、吉原
カルチャー: 5名
朝　　　霧: 2名
佐賀労山: 7名
合　　計:18名



感　　想

＊ 怪我がなく、安全で楽しく、有意義な企画でした。また自己鍛錬の必要性も実感しました。

＊ リード、シンガリでビレイされた方々にお世話になり感謝。3 つの滝があり、変化に富んだ楽しい沢でした。参加された方々も、果敢に沢登りにチャレンジされていました。

＊ 今回が初めての沢登りで不安がありました。また、最後の垂直な岩登りは逃げ帰りたくなりましたが、完璧な指導とサポートにより事故もなく登ることが出来ました。

＊ 県連の沢登りは二回目。やはり難易度が高く登れるか不安がありましたが、何とか上ることが出来ました。これもオレンジ HC で訓練したおかげだと思っています。また、今回の沢登りで色々な方にご指導いただき、ロープ等の確保や準備に尽力された方々のおかげだとも思います。安全で楽しくできてよかった。

白馬岳～唐松岳～五竜岳（縦走・単独行） 2024/9/2～7

【行　程】　本多　一幸

9／2（月）	15:35 長崎空港～17:25 羽田空港～23:05 新宿バスタ（夜行バス）
9／3（火）	06:04／08:00 栂池高原 BS～08:00 栂池ｺﾞﾝﾄﾞﾗ＋ﾛｰﾌﾟｳｪｲ～08:49 自然園駅～08:57／09:13 栂池自然園の登山口～10:47 天狗原～12:15／12:24 乗鞍岳(白馬連峰)～12:49 大池山荘～船越の頭方面へ進み U ターン～14:24 大池山荘
9／4（水）	04:12 大池山荘～06:34／06:56 小蓮華山（大日岳）～08:45／09:05 白馬岳～09:13／09:49 白馬山荘～11:55／12:32 杓子岳～13:54／14:18 白馬鑓ヶ岳～15:22 天狗山荘
9／5（木）	04:08 天狗山荘～04:29／04:43 天狗の頭～09:27／09:58 不帰嶮～10:43／11:07 唐松岳～11:18／11:59 唐松岳頂上山荘～15:24 五竜山荘
9／6（金）	04:30 五竜山荘～06:05 五竜岳～06:56／08:00 五竜山荘～09:19／09:28 西遠見山～10:06／10:13 大遠見山～13:06 アルプス平駅～15:27 白馬五竜 BS～20:28 新宿バスタ
9／7（土）	18:40 羽田空港～20:35 長崎空港

【活動データ】

タイム：36:47／ 距離：33.2km／ のぼり：3403m／ くだり：3700m カロリー：7534kcal／ コース定数：きつい 81

○ ルートと日程変更について

台風や大雪渓ルート通行止めの影響により当初予定していた日程を 3 回変更。今回、やっと実施することができた。当初の計画では、栂池～扇谷までの 4 泊 5 日の縦走だった。しかし、初日からいくつかのトラブルに見舞われた。ゴンドラの始発時刻を誤認した事、体力不足もあり予定していた山荘に日没前に到達できない事。山荘へ 17:00 着を予定していたが、実際は 19:00 位になりそうで最初から私が甘かった。山荘の指導により、手前の山荘に後戻りして宿泊する事になった。それから後戻り途中、対向する一人の若い女性(台湾)があり、英単語とジェスチャー(「time out！」両手で✖印など)で説得し同じ山荘に連れ戻した。(人命救助？)その結果、帰りの予定は変えられないため計画全体を 3 泊 4 日に短縮せざるを得なかった。そして八峰キレットと鹿島槍ヶ岳登頂は断念した。

○ 連絡手段の困難さ

初日の小屋では電波不通の中、計画変更や衛星電話を使って宿泊施設への予約･キャンセルの連絡には苦労した。衛星電話は 1 回線のみで、1 回の通話が 40 秒当たり 200 円と高く手短な連絡が求められた。また、家族は非通知番号には応答せず連絡が取れなかったため、警察への遭難通報が心配された。結果、残念ながら私の事など気にもしていなかった。

○ 天候について

天候は概ね良好であり、幸運にも雨具を使用したのはわずか 2 時間程度の小雨のみだった。

○ 山行の感想

「不帰ノ嶮」は一番の期待と不安のポイントで、YouTube 動画の誇張表現を見ると緊張が高まったが、岩訓練で教わった三点支持を守れば安全に登ることができた。毎日、遮るものがない稜線を歩く解放感、剱岳や立山、槍ヶ岳などの遠くの絶景、緊張の不帰ノ嶮を無事にクリアした達成感は格別だった。また、五竜岳山頂では自身のブロッケン現象を体験することができ、大変、満足している。ただ、計画するのは楽しいけど、歩く時はきつい。体を絞らないと！

なお、長距離かつ厳しい区間を歩く際には、高齢を考慮して余裕を持った行程計画とエスケープルートの検討が重要であることを改めて感じた。

また、山荘の蚕部屋では YAMAP の山行回数記録日本一の方や、日本百名山二巡目の方と知り合うことができ刺激を受けた。特に、同年で東京の居酒屋店主 N さんとは 3 日間 2 人で同行し、最後の夜には彼の店を訪問した。

○ 今回行けなかった区間について、後日リベンジしたい。「八峰キレット」待ってくれ！

白馬三山を振り返る

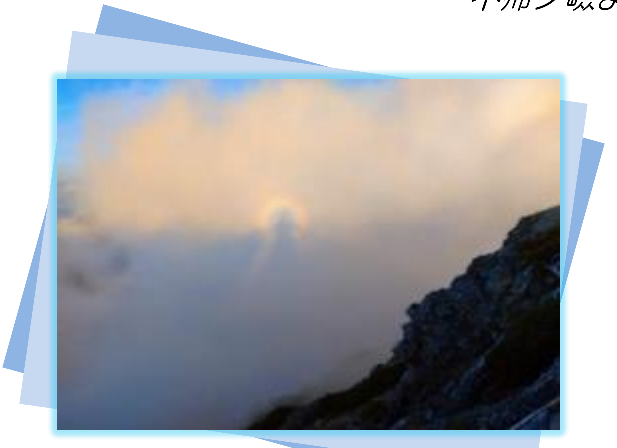
不帰ノ嶮　第Ⅱ峰北峰

不帰ノ嶮　第Ⅱ峰北峰
三点支持でOK！

五竜岳

天狗の大下り～第Ⅰ峰
不帰ノ嶮より振り返る

牛　首



五竜岳山頂・ブロッケン現象
仏様？　私です！

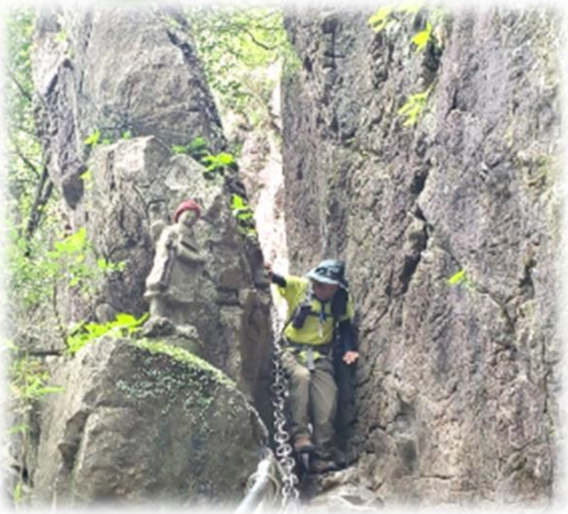
不帰ノ嶮　第Ⅱ峰北峰
核心部らしい

若杉山 681m　岳城山 381m

～へんろ道と杉巨樹をたずねて～　　2024.8.28

ミズタビラコ

行　　程：西諫早駅 6:30－諫早 IC－福岡 IC－R91－R35－若杉楽園着 8:45・発 9:00～大和の大杉 9:30～若杉山 10:20～若杉ケ鼻 10:30～太祖神社 10:50～ハサミ岩～奥の院 10:55～太祖神社～林道出合・昼食 11:45/12:30～岳城山 13:20～皿山展望所 13:30～若杉楽園着 14:40/発 15:00－R35－R91－福岡 IC－諫早 IC－西諫早駅着 17:15



ハサミ岩を擦り抜ける

登山概要：若杉楽園駐車場より出発し、大和の森遊歩道に入り、綾杉・七又杉・大和の大杉などの巨樹を見て圧倒される。その後遍路道を歩き、若杉山山頂へ。先の若杉ヶ鼻の展望岩より宝満山縦走路を眺め、次の縦走計画希望などを歓談。

太祖神社上宮に寄り、奥の院へのハサミ岩を皆さん無事に通り抜けて奥の院でお参りした。下って林道出合で昼食。

岳城山へは分岐より緩い登りを 50 分程で岳城山頂到着。更に皿山の展望所へ登り、福岡市内の眺望を楽しみ、林道から杉林を登って若杉楽園に到着した。

参加者：浦氏撮影: : 今坂　浦　工藤　陣川　高田　辻　福岡　松岡　吉川

一言感想：

- ＊ 暑さを心配しましたが、ゆっくりペースと適度な休憩で歩き易かった。所々宝満山の眺望、福岡市街の展望が疲れを癒した。
- ＊ 適度な上り下り、岩あり、杉木立あり、歴史道で楽しかった。
- ＊ 低山で、距離が長く微風で暑かったが、林間で我慢できた。
- ＊ 若杉山までは太祖神社、崖下の狭いハサミ岩、奥の院などの変化が自然と調和した番外札所でお参りもしたし、今年の後半の山行も良い山行が出来ればいいなと思います。
- ＊ 杉の巨樹がいきなり点在し大迫力で歴史を感じました。

9/1(日)　竜峰山・鞍ケ峰・竜ケ峰

竜峰山頂上

登山概要　八代市の背後に連なる通称ドラゴンロードと呼ばれる山を縦走します。標高最高地点で 542m、照葉樹やスギ、ヒノキの植林の尾根を歩きます。健脚組は約 7 km、5 時間ほど石灰岩のむき出した場所、八代平野、不知火海の展望を楽しめる。ゆっくり班は 5 合目登山口まで車で行き、竜峰山だけ登り、5 合目登山口へ下山しました。車で移動して、居鷹嶽に登りました。

行　程

健脚組　6:25 西諫早駅-9:30 石段登山口～12:20 竜峰山(昼食)～13:31 鞍ケ峰～14:01 竜ケ峰～16:13 居鷹岳～16:27～東陽町登山口 20:15 西諫早駅

ゆっくり班 9:45 五合目登山口～11:20 竜峰山～(昼食)～13:00 八合目広場～13:50 五合目登山口(車移動する)14:22 東陽町登山口～15:00 居鷹嶽～15:28 登山口

居鷲嶽

一言感想

＊ ゆっくり班で竜峰山、居鷲嶽へ登りました。展望も良く居鷲嶽の岩にはびっくりし、ゆっくり班と言えども登りがいのある山でした。

＊ 久しぶりの山行参加、登頂すれば達成感、また、ボチボチ参加する意欲が湧きました。

＊ 樹林帯の中は涼しく石灰岩の連続はおもろしかった。

＊ 今日何とか最後まで完走しようと思いましたが、竜峰山からゆっくり班に回りました、残念。

＊ 久しぶりの登山、やっぱりいいものですね、体力の続く限り頑張ります。

＊ 低い山と舐めていたが何とハードな山か、最後はヘロヘロだった。

＊ 小生傘寿を過ぎ本年 4 月以降 2 度目の体力検定登山。大小の石灰岩が散在する杉の大木群中の歩行は日は当たらず、かつ大量のフィトンチッドを浴び大量の汗を出して頂上へ。
2ℓの 1%塩水で、標高 5-600m まで腰痛少々制御出来るのか？
降りは険しい見事な「銀色の鎖場」の 10 数分を経て 60 分、2 時に 5 合目駐車場。ここからの八代市内の眺めも見事。下山後追加でこの地の見せ場であるという「居鷲嶽」は、鳳凰三山の「オベリスク」様な見事なもの。本山行計画者関係者の誉か。

参加者 福岡, 今坂, 白石, 鎗水, 川野, 陣川, 宇田
工藤, 中里, 吉崎, 高田, 中須賀, 大久保, 浦

おれんじカレンダー

10月			11月		
1	火	火曜登山（自主）	1	金	
2	水	水曜登山（自主）	2	土	コンパニオンレスキュー（技研部）
3	木	緑の地平線歩き（自主）	3	日	
4	金		4	月	
5	土	コンパニオンレスキュー（技研部）	5	火	火曜登山（自主）
6	日	俵　山（技研部）	6	水	水曜登山（自主）
7	月		7	木	緑の地平線歩き（自主）
8	火	火曜登山（自主）	8	金	
9	水	水曜登山（自主）	9	土	
10	木	緑の地平線歩き（自主）	10	日	鹿嵐山（自然･山行部）
11	金		11	月	
12	土		12	火	火曜登山（自主）
13	日		13	水	水曜登山（自主）
14	月		14	木	緑の地平線歩き（自主）
15	火	火曜登山（自主）	15	金	
16	水	水曜登山（自主）	16	土	
17	木	緑の地平線歩き（自主）	17	日	オルレ福島（自然･山行部）
18	金		18	月	
19	土	平和登山･被爆者遺構巡り(県連)	19	火	火曜登山（自主）
20	日	安満岳･鯛ノ鼻･川内峠（自然･山行部）	20	水	水曜登山（自主）
21	月		21	木	緑の地平線歩き（自主）
22	火	火曜登山（自主）	22	金	
23	水	水曜登山（自主）	23	土	**専門部会　全体集会**
24	木	緑の地平線歩き（自主）	24	日	田原山（技研部）
25	金	長崎県民の森（ひまわり部）	25	月	
26	土	**専門部会　全体集会**	26	火	火曜登山（自主）
27	日	大分県･黒岳（自然･山行部）	27	水	水曜登山（自主）
28	月		28	木	緑の地平線歩き（自主）
29	火	火曜登山（自主）	29	金	多良岳；前岳（ひまわり部）
30	水	水曜登山（自主）	30	土	
31	木	緑の地平線歩き（自主）			

川原顧問所掌➡緑の地平線歩き (9:00)、コンパニオンレスキュー(第1土曜 9:30)　緑地公園集合

発　行　元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水　律夫
編集責任者	高田啓子
編　集　委　員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、 西寿男、福岡正廣
発行年月日	2024／9／28
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

オレンジ HP QR